

令和7年 第4回 築上町議会定例会 一般質問

(令和7年12月8・9・10日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨
1	(1) 江本 守 議員	1. 安心・安全な町道のために	① 今後の町道の安全対策と、事故時の迅速な対応の強化を求める。
		2. 持続可能な農業について	① 吉富町では「アクアポニックス農法」を導入し、農水産資源の循環利用による生産効率向上と環境保全を実現している。当町も導入を検討しては。 ② 昔ながらの「れんげ農法」の見直しをすることで、土壤の改善や持続可能な農業に寄与できると考えるが、町の見解を問う。
		3. 人口減少対策と事業所支援について	① 町内事業所の経営支援が、移住者増加にもつながると考えるが、町の見解を問う。
		4. アルミ缶回収の推進について	① アルミ缶回収が、わずかではあるが財政負担軽減に寄与している。全国的には回収率約97%に達しており、今後も回収の推進に一層取り組んでいただきたいが、町の考えを問う。
2	(3) 田村 紘貴 議員	1. 町内施設について	① 椎田体育館、築城体育館、築城海洋センタービルのトイレや壁、床などの老朽化が進んでいるが、修繕計画はあるのか問う。
		2. 外国人による土地取得状況について	① 近年、全国各地で外国人による土地取得が進んでおり、一部地域では防衛施設周辺の土地なども取得されている。当町では、外国人の土地取得状況をどの程度把握しているのか問う。
		3. 農業について	① 大規模農家だけではなく、小規模農家への支援も強化していくべきだと考えるが、町の見解を問う。
		4. 子育て支援について	① 今年度から始まった「ちくじょうベビー育児用品定期便事業」の実施状況について問う。 ② 町内には産科がないため、町外の病院まで通わざるを得ない。負担軽減のため、交通費の支援を実施してはどうか。

令和7年 第4回 築上町議会定例会 一般質問

(令和7年12月8・9・10日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨
3	(10) 吉元 健人 議員	1. 特定業者との 随意契約に關 する調査特別 委員会(百条委 員会)について	① 今議会の最終報告および6月・9月議会や 中間報告を踏まえ、執行部の見解と今後の 対応を伺う。
		2. 約20年の新川 町政について	① 特に印象に残っている点や、今後の町政に についての見解を問う。
4	(8) 田原 宗憲 議員	1. 町長の進退につ いて	① やり残したことはないか。
		2. 守秘義務につい て	① 百条委員会で証人が呼ばれた際に情報が 漏れた件について、調査結果はどうなった か。
		3. 特定業者に關わ る随意契約につ いて	① 百条委員会で調査をしているが、特定業者 に關わる随意契約に係る全般について問 う。
5	(6) 池永 巖 議員	1. 新川町長の町政 について	① これから築上町のあるべき姿や町民の 進むべき道について、町長の考えを問う。
		2. 小学校統合後の 跡地・建物等に 關して	① 来年からの小学校統合工事に伴い、旧校舎 や運動場など財産の処理方法について、考 えを伺う。
		3. 人口減少対策に ついて	① 人口減少に伴い企業誘致の検討が必要だ と考えるが、良い案はあるか。また、新図 書館「築きのもり」を観光スポットにして 来訪者の増加を図ってはどうか。
		4. 町民文化祭につ いて	① 本年の見学者は何名だったか。 ② 中央公民館とソピアの2か所から1か所 に集約して開催できないか。

令和7年 第4回 築上町議会定例会 一般質問

(令和7年12月8・9・10日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨
6	(11) 池亀 豊 議員	1. 液肥・農業について	<p>① 築上町初の職務発明者が誕生したことを、どう持続可能な農業につなげていくか。</p> <p>② 濃縮バイオ液肥、循環型農業の取り組みをどう進めていくか。</p> <p>③ 子どもの尿からも農薬が検出されているが、築上町の液肥は有機農業に匹敵するものか。</p> <p>④ 多くの視察や取材を受けているが、対応についてお尋ねする。</p> <p>⑤ 小中学校の S T E A M 教育・統合的な学習はどう進んでいるか。</p> <p>⑥ 全国町村会の「自給率の向上」特別決議をもって地方再生を。</p> <p>⑦ コメ「再生二期作」が今注目されているが、収量増につながるか。</p> <p>⑧ 液肥センターの包括委託は、行政としてコントロールできているか。</p> <p>⑨ 中山間地で耕作放棄地が増え、農村に人がいなくなっこなったことで、動物と人間社会の緩衝地帯が失われてきたのではないか。</p>
7	(2) 今富 義昭 議員	1. 企業誘致と移住・定住施策の関連について	<p>① 合併後、ジョイフル以外の企業誘致はほかにあるのか。</p> <p>② 企業誘致のため、交通対策を含むインフラ整備は考えているのか。</p> <p>③ 移住・定住促進には、どのような対策が必要だと考えるか。</p>

令和7年 第4回 築上町議会定例会 一般質問

(令和7年12月8・9・10日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨
8	(14) 武道 修司 議員	1. 特定業者との随意契約に関する調査特別委員会(百条委員会)について	① 調査結果を踏まえ、どのように思っているか。 ② 今後、町としての対応は考えているのか。
		2. 守秘義務違反について	① 8月8日開催の百条委員会で、秘密会での証人喚問で進めていたが、役場内で証人の情報が漏れていた件について、どのような対応をしたか。
		3. 新川町政について	① これまでの町政について問う。 ② 椎田町長時代を含め、24年間をどのように思うか。
9	(13) 信田 博見 議員	1. 今後の築上町について	① 築上町の農業・林業・商工業・観光を今後どうするのか。
10	(12) 工藤 久司 議員	1. 合併から今日までの町政運営の総括を問う	① 現状の人口減少、少子化問題についての認識は。 ② 多くの箱物建設による将来の町民・財政負担の認識はあるのか。 ③ その他、自身はどう総括するか。
11	(4) 宗 裕 議員	1. 百条委員会で明らかになった不適切な事案について	① 企画財政課発の随意契約についての事務連絡が守られていれば、そもそも百条委員会で問題になったような事案は発生しないと思うが、この事務連絡の周知と遵守はどうなっているのか。 ② 副町長と元産業課長に対して行われた、清掃センターと液肥施設の不適切な実態の内部告発が取り上げられていれば、その時点では正が行われたはずだと思うが、内部告発後に役場内部で何が行われたかを問う。

令和7年 第4回 築上町議会定例会 一般質問

(令和7年12月8・9・10日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨
11	(4) 宗 裕 議員	<p>2. 人口減少を前提に地域コミュニティをどう維持していくのか</p> <p>3. 住民負担を求める前にまず「身を切る改革」を</p>	<p>① この5年間でどれだけ人口が減少したか。町の人口減少対策(定住促進、少子化対策)で増えた人口は何人か。</p> <p>② 高齢化や単身世帯の増加で、自治会等の地域コミュニティは存続の危機に瀕している。役場がもっと直接的な支援に乗り出すことはできないか。情報は収集しているのか。</p> <p>③ 築上町は一次産業が基幹産業だが、現状のままなら町内の営農組織等は5年後、10年後には存続していないかもしれない。今のうちから抜本的な対策が必要だと考える。地域の意向とニーズは把握しているのか。具体的な検討は始まっているのか。</p> <p>① 住民には公平公正だとか、適正な負担とか言って負担増を要求するが、不要不急あるいは身の丈に合わない豪華な箱物を建設したり、不公平不公正な契約を行っていて、無駄な支出を削る努力を行っているようには見えない。住民に負担を求める前に、まず役場自らが徹底的な行財政改革を行うのが筋だと思うが。</p> <p>② 9月議会で、住民負担増となる条例がほとんど可決成立しなかったが、それらの条例がすべて可決成立した場合の歳入増の見込額は。</p> <p>③ 下水道会計への一般会計からの繰入額は。それを下水道加入世帯あたりで計算した金額は。このようなことは持続可能か。将来の下水道料金値上げの可能性は。</p> <p>④ 町の歳出について問う。歳出総額は。その1%を節約するのは不可能か。</p> <p>⑤ 役場ができるとすべて行ってから、最後に住民負担増を求めるべきだと思うが。</p>

令和7年 第4回 築上町議会定例会 一般質問

(令和7年12月8・9・10日)

順番	(議席番号) 質問者	質問事項	質問の要旨
11	(4) 宗 裕 議員	4. 今が役場が生まれ変わる最後のチャンスではないのか	<p>① 百条委員会には町長、副町長や多くの課長が呼ばれたが、質問に対して納得のいく説明はほとんどなかった。ほぼ全員、書類を見ても分からなかったか、現地は見ていないとかで、自分に責任があるという人はいなかった。このような組織体質は誰が作ったのか。</p> <p>② さらに不思議なのは、6月議会からずっと問題になっているのに、誰も自分の担当事務について調査すらしようとしないことだ。百条委員会の質問に対しても、調べていないので分からぬといふ答えが多かったが、分からぬのなら、なぜ自分で調べようとしないのか。町長から止められているのか。</p> <p>③ まず事実を認めて反省し、そこから改善策を立てなければ、実効性のある改善はできない。なぜ<sup>ひほうさく</sup>弥縫策ばかり出てくるのか。組織として本気の反省はあるのか。実は誰も悪いと思っていないのではないか。</p> <p>④ 一言でまとめると「全員薄々気が付いているが全員見て見ぬふり」。極めて風通しの悪い特殊な組織風土だ。原因は何か。組織が生まれ変わるためには何が必要か。</p> <p>⑤ 今が役場が生まれ変わる最後のチャンスだ。すべての膾を出し切る覚悟で、組織改革、意識改革を行う覚悟はあるか。最低限、外部委員による第三者調査が必要では。</p>